



ロータリーは機会の扉を開く  
Rotary Opens Opportunities

RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

# 会報

No. 1131

豊橋東ロータリークラブ

2020-2021

第16回例会

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和2年11月11日(水) 18:30~20:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA 担当：青少年奉仕

ロータリーソング「我らの生業」/「四つのテスト」：川西 裕康 さん

ゲスト 桜丘学園教諭 3名、桜丘学園孫便り IAC メンバー10名

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	10月28日修正出席率	ビジター
	51名	45名	6名	20名	55.56%	100%	0名

## 会長挨拶

角谷 歩 会長

本日は桜丘学園孫便りインターアクトクラブ (IAC) の生徒さん、そして先生方をお迎えしての例会となります。皆さま、ようこそいらっしゃいました。当クラブは従来より桜丘学園様とは満田会員とのご縁で親しくさせていただいておりましたが、7年前に東北支援事業の立ち上げに際して、孫便りの会の皆様とご一緒させて頂き、結果として4年連続ともに宮城県気仙沼に参りました。孫便りの会は25年前の阪神淡路大震災の前後より支援活動を続けてこられたことから、私どもが引率するというよりは私どもが教えてもらうことの方が多かったように思います。昨年3月にIACとして再スタートされ、今年度はイベントのみならず、日常的な連携の絆を強めたいと考えており、本日もその一環としてきた頂きました。皆さまのお話を楽しみにしております、どうぞ楽しんでいただきたいと思います。

## 本日のプログラム

## 『クラブフォーラム』

震災復興支援活動に参加した3年間を振り返って  
桜丘学園孫便り IAC メンバー3年生 6名  
桜丘学園孫便り IAC に入会した理由  
桜丘学園孫便り IAC メンバー1年生 4名

鎌田 哲也 青少年奉仕委員長 クラブの創立から25年たちます。阪神淡路大震災からも25年たちます。柴田先生から、生徒たちは大人の前で話す機会がそうそうないので一人ずつ話をさせていただきたいとの話がありましたので、お一人ずつお話をいただきます。先生方、皆様、宜しくお願い致します。

柴田 匡俊 先生 生徒とともに勉強させていただいております。インターアクトとなり様々なボランティアに参加していくこととなります。今年は活動が来ていませんが、部活をどのようにしていくのか考えています。意味のある活動をしていると思っていますので、今後ともご支援ください。

岡藤 久美子先生 バス3台で東北に行くことが出来たことに感謝しています。子供たちの火を消さないようにバトンをつないでいってほしいと思います。

北村真弓 先生 生徒たちと同様に25年前の震災を知りません。生徒たちとともに活動していきたいです。



増野 芽愛 さん (3年) 活動を通して、人の温かみを知りました。今後に生かしていきたいです。

イグナシオ マキシムス さん (3年) 2回東北に行き、被災者の方を元気づけることが出来ました。オーストラリア研修に参加した事で海外留学を考えています。

奥寺 杏果 さん (3年) 活動を通して学んだことが3つあります。一つは、ボランティアは見返りの無い活動といわれているが、学べたほうが多かったという事です。二つめは自分についての学びで、人のために何かすることの大切さを学びました。三つめは災害についての学びです。体験を他にも伝え、風化させないよう活動していきたいです。

鈴木 優那 さん (3年) 長野での作業に参加し、心と心の繋がりの大切さを学びました。「元気が出た。ありがとう。来てくれて明るくなった。」などの言葉を頂きました。他のボランティアにも挑戦していきたいです。将来教師になり体験を伝えていきたいです。

藤井 星陽 さん (3年) ボランティアをやってみたくて入りました。オーストラリア研修に参加し、語学の大切さを知りました。地域社会に役立ちたいと思っています。

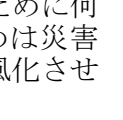
山本 理乃 さん (3年) 宮城県を訪れた時、温かく出迎えてくれたのが嬉しかったです。建物ではない人の心の支援はまだ出来ていないので、支援を続けたいです。貧しい子供たちの支援もしたいです。

植田 悠利 (1年) これから積極的にボランティア活動に参加したいです。

川本 俊輔 さん (1年) 外国人の人が支援しているのをテレビでみてボランティアに興味を持ちました。やろうと思っていた部活が見つかりました。

斎藤 光希 さん (1年) ボランティアの会に入りたかったので、先生から色々聞きました。親族が気仙沼にいます。孫便りのイベントに参加したいと思っています。

鈴木 美菜実 さん (1年) 小学校中学校の頃からボランティアが好きでした。手紙も好きなので、これからたくさん活動していきたいです。



原稿：鈴木 康代 さん / 写真：柴田 國汎 さん